

## 2. 流域および河川の自然環境

### 2.1 流域の自然環境

上流部は、針葉樹林や広葉樹林の混交林やブナやイヌブナなどの貴重な林も見られる豊かな森林で覆われている。上流部から中流部にかけては二次林であるコナラ群落や人工林であるスギ・ヒノキ植林が、下流部では、人為的な要因により成立した二次林であるアカマツ-モチツツジ群落が多くみられ、揖保川流域の多くが二次林と人工林によって占められている。自然植生としては標高 600m までのヤブツバキクラス域では、コジイ - カナメモチ群落などの常緑広葉樹林がわずかにみられ、600m 以上のブナクラス域では、ミズナラ-クリ群落や、クロモジ-ブナ群落などの落葉広葉樹林がみられる。

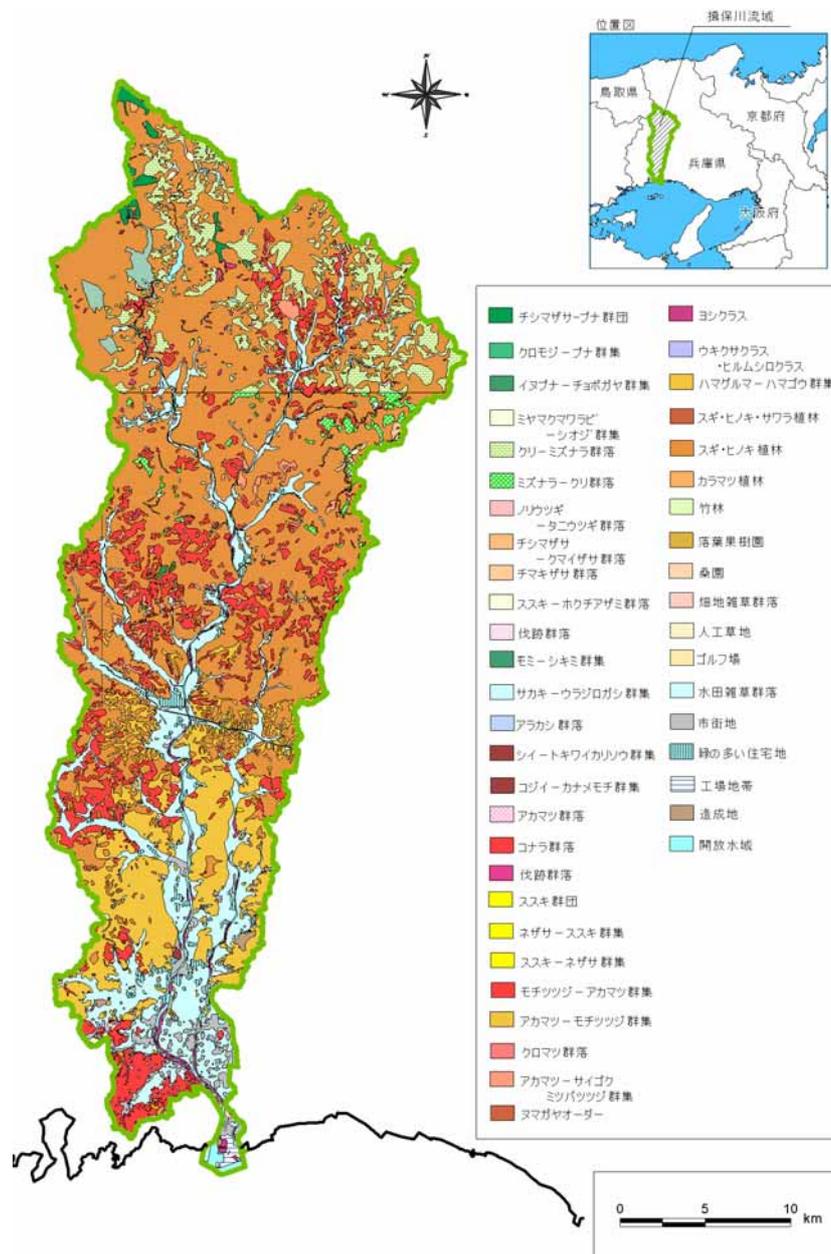


図 - 2.1 揖保川流域植生図

出典：生物多様性情報システム/環境省生物多様性センター

## 2.2 河川の自然環境

### (1) 上流部（引原川合流点上流）

上流部は、河床に岩が露出した山地溪流となっており、これら溪流環境ではヤマセミ、カワセミ（「改訂・兵庫の貴重な自然」におけるランク B）などの鳥類、特別天然記念物のオオサンショウウオ（環境省レッドデータブック準絶滅危惧、「改訂・兵庫の貴重な自然」におけるランク B、緑の国勢調査におけるすぐれた自然調査の対象種）など多種多様な動物がみられる。

その他にこのような環境で確認された種として魚類では、カワヨシノボリやウグイ、清らかな流れの環境を好むスナヤツメ（環境省レッドデータブック絶滅危惧 類、「改訂・兵庫の貴重な自然」におけるランク B）等が確認されている。

底生動物としては、早瀬にヒゲナガカワトビケラ、ヨシノマダラカゲロウ等が確認されている。

ほ乳類については、周辺に山が接近していることから、森林を主要な生息の場とする中型から大型の哺乳類がみられ、テンやアナグマ、ニホンジカが確認されている。

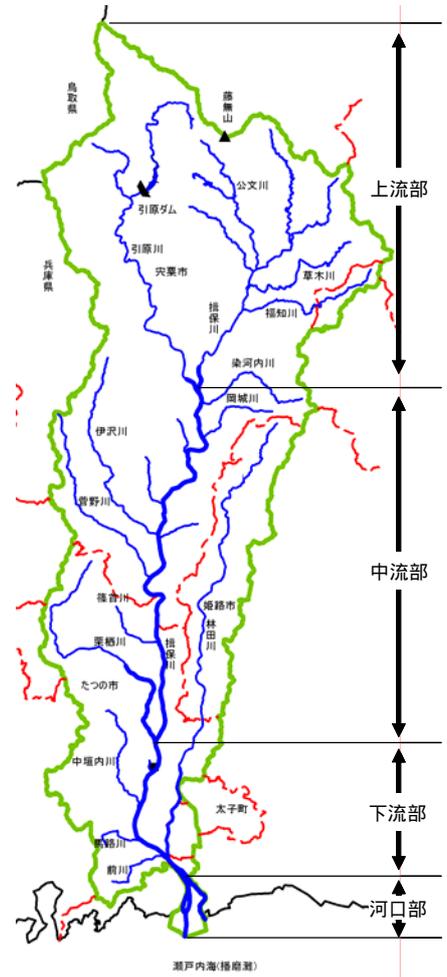


図 - 2.2 揖保川 環境区分図



カワセミ



スナヤツメ

## (2)中流部（栗栖川合流点～引原川合流点）

中流部は、農地と集落が点在する山間の平地部を蛇行しながら流れており、河床は連続した瀬・淵を形成している。瀬ではアユ、カワヨシノボリなどが生息し、水際にツルヨシが繁茂する穏やかな流れにはオヤニラミ（環境省レッドデータブック準絶滅危惧、「改訂・兵庫の貴重な自然」におけるランク B）が生息している。また「丸石河原」と呼ばれる礫河原ではカワラハハコ（「改訂・兵庫の貴重な自然」におけるランク B、改訂・近畿地方の保護上重要な植物）、カワラサイコ（「改訂・兵庫の貴重な自然」におけるランク C、改訂・近畿地方の保護上重要な植物）、フジバカマ（環境省レッドデータブック絶滅危惧 類、「改訂・兵庫の貴重な自然」におけるランク B、改訂・近畿地方の保護上重要な植物）など河原環境に固有の植物が生息している。

その他にこのような環境で確認された生物として底生動物では、淵などの流れの緩やかな砂地にモンカゲロウ等が確認されている。

鳥類ではミサゴ（環境省レッドデータブック準絶滅危惧、「改訂・兵庫の貴重な自然」におけるランク A）、カイツブリが確認されており、両生類ではアマガエルが確認されている。

ほ乳類については、ツルヨシなどの草丈の高いイネ科草本が優先する群落で、カヤネズミが確認されており、陸上昆虫としてはゲンバイトンボ（環境省レッドデータブック絶滅危惧 類、「改訂・兵庫の貴重な自然」におけるランク C）、ゲンジボタルが確認されている。



オヤニラミ

### (3)下流部（浜田井堰・中川床固～栗栖川合流点）

下流部は、播州平野を流下し、沿川には水田や住宅地、市街地が広がる。この区間は川幅が広く、高水敷が形成され、そこに繁茂しているオギ群落はオオヨシキリ（「改訂・兵庫の貴重な自然」におけるランク B）の繁殖場所となっている。また砂礫地の中洲では、約 200 羽のユリカモメの採食、休息、羽づくろい等が確認されている。流れは比較的緩やかとなりワンドやたまりなどが形成され、メダカ（環境省レッドデータブック絶滅危惧 類、「改訂・兵庫の貴重な自然」における要注目種）、タナゴ類などが生息できる環境となっている。

その他にこのような環境で確認された生物として底生動物では、淵などの流れの緩やかな砂地にトウヨウモンカゲロウ等が確認されている。

両生類としては、ワンドやたまりにニホンアカガエル（「改訂・兵庫の貴重な自然」におけるランク C）が確認されており、陸上昆虫では、ホンサナエ、トノサマバッタ等が確認されている。

植物としては、砂礫地にミゾコウジュ（環境省レッドデータブック準絶滅危惧、「改訂・兵庫の貴重な自然」におけるランク C、改訂・近畿地方の保護上重要な植物）、カワヂシャ（環境省レッドデータブック準絶滅危惧、「改訂・兵庫の貴重な自然」におけるランク C、改訂・近畿地方の保護上重要な植物）などが確認されている。



オオヨシキリ

#### (4)河口部（河口～浜田井堰・中川床固）

河口部の瀬ではアユの良好な産卵場となっている。また近畿地方でも有数の干潟が形成されており、ハマサジ（環境省レッドデータブック絶滅危惧 類、「改訂・兵庫の貴重な自然」におけるランク C、改訂・近畿地方の保護上重要な植物）アイアシ（「改訂・兵庫の貴重な自然」におけるランク C、改訂・近畿地方の保護上重要な植物）、ハママツナ（「改訂・兵庫の貴重な自然」におけるランク C、改訂・近畿地方の保護上重要な植物）、フクド（「改訂・兵庫の貴重な自然」におけるランク B、改訂・近畿地方の保護上重要な植物）、ホソバノハマアカザ（「改訂・兵庫の貴重な自然」におけるランク C）、ウラギク（環境省レッドデータブック絶滅危惧 類、「改訂・兵庫の貴重な自然」におけるランク C、改訂・近畿地方の保護上重要な植）、ナガミノオニシバ（「改訂・兵庫の貴重な自然」におけるランク C、改訂・近畿地方の保護上重要な植物）、イソヤマテンツキ（「改訂・兵庫の貴重な自然」におけるランク C）などの貴重な塩沼植生域となっていたり、ハクセンシオマネキ（環境省レッドデータブック準絶滅危惧）などの多様な生物の生息・生育環境としても機能している。

魚類では、礫底か砂、泥底に移行する所では、エドハゼ（環境省レッドデータブック絶滅危惧 B 類、「改訂・兵庫の貴重な自然」におけるランク C）、クボハゼ（環境省レッドデータブック絶滅危惧 B 類、「改訂・兵庫の貴重な自然」におけるランク B）などが確認されている。なお、1km より下流側は泥質の干潟帯が発達しており、トビハゼが確認されている。

鳥類では、干潟で、シロチドリ（「改訂・兵庫の貴重な自然」における要注目種）、コチドリ（「改訂・兵庫の貴重な自然」における要注目種）、カモメ、アカツクシガモが確認されている。



アイアシ



トビハゼ



ハクセンシオマネキ

重要種一覧表 (1/2)

分類	種名	特天	保存	CR+EN	CR	EN	VU	NT	DD	LP	旧・R	兵・A	兵・B	兵・C	兵・注	兵・地	自然	近畿	昆	
魚介類	アカザ																			
	アブラハヤ																			
	イドミミズハゼ																			
	エドハゼ																			
	オヤニラミ																			
	キセルハゼ																			
	クボハゼ																			
	シロウオ																			
	スジシマドジョウ小型種山陽型																			
	スナヤツメ																			
	チクゼンハゼ																			
	ドジョウ																			
	トビハゼ																			
	ハクセンシオマネキ																			
	マサゴハゼ																			
	ミミズハゼ																			
	メダカ																			
モノアラガイ																				
底生動物	アオサナエ																			
	イシワタマダラカゲロウ																			
	クロダカワニナ																			
	コオイムシ																			
	モノアラガイ																			
鳥類	アオゲラ																			
	アオジ																			
	イソシギ																			
	オオタカ																			
	オオヨシキリ																			
	オオルリ																			
	カワセミ																			
	クマタカ																			
	コガラ																			
	コチドリ																			
	ササゴイ																			
	サシバ																			
	シロチドリ																			
	ズグロカモメ																			
	タシギ																			
	チュウサギ																			
	ハイタカ																			
ハヤブサ																				
ミサゴ																				
両生類 爬虫類 哺乳類	アナグマ																			
	イモリ																			
	カジカガエル																			
	オオサンショウウオ																			
	ジネズミ																			
	スッポン																			
	ニホンアカガエル																			
ヒナコウモリ科の一種																				
コウモリ目(翼手目)の一種																				
陸上 昆虫類	キマダラモドキ																			
	グンバイトンボ																			
	シルビアシジミ																			
	シロヘリツチカメムシ																			
	タガメ																			
	チュウゴククロナガオサムシ																			
ハネビロエソトンボ																				

## 重要種一覧表 (2/2)

分類	種名	特天	保存	CR+EN	CR	EN	VU	NT	DD	LP	旧・R	兵・A	兵・B	兵・C	兵・注	兵・地	自然	近畿	昆	
植物	アイアシ																			
	イソヤマテンツキ																			
	ウラギク																			
	カワヂシャ																			
	カワラサイコ																			
	カワラハハコ																			
	ゴキツル																			
	コゴメカゼクサ																			
	コムラサキ																			
	サイカチ																			
	サデクサ																			
	シオクグ																			
	タコノアシ																			
	ナガミノオニシバ																			
	ハマサジ																			
	ハマツナ																			
	ヒキノカサ																			
	ヒメミソハギ																			
	ビロードスゲ																			
	フクト																			
	フジバカマ																			
	フトイ																			
	ホソバノハマアカザ																			
ミクリ																				
ミゾコウジュ																				
ミノボロ																				

(重要種凡例)

特天：文化財保護法 特別天然記念物

保存：種の保存に関する法律 国内希少野生動植物

CR+EN：環境省レッドデータブック絶滅危惧 類

CR：環境省レッドデータブック絶滅危惧 A類

EN：環境省レッドデータブック絶滅危惧 B類

VU：環境省レッドデータブック絶滅危惧 類

NT：環境省レッドデータブック準絶滅危惧

DD：環境省レッドデータブック情報不足

LP：環境省レッドデータブック地域個体群

旧・V：環境庁旧レッドデータブック危急種

旧・R：環境庁旧レッドデータブック希少種

兵庫・A：「改訂・兵庫の貴重な自然」におけるランクA

兵庫・B：「改訂・兵庫の貴重な自然」におけるランクB

兵庫・C：「改訂・兵庫の貴重な自然」におけるランクC

兵庫・注：「改訂・兵庫の貴重な自然」における要注目種

地：「改訂・兵庫の貴重な自然」における地域限定種

近畿：改訂・近畿地方の保護上重要な植物

自然：緑の国勢調査におけるすぐれた自然調査の対象種

昆：「日本の重要な昆虫類」における指標昆虫及び特定昆虫

## 2.3 特徴的な河川景観や文化財

### (1) 特徴的な河川景観とその利用

上流部は、針葉樹林や広葉樹林の混交林やブナやイヌブナなどの貴重な林も見られる豊かな森林で覆われ、河床に岩が露出した山地渓流となっている。

中流部は、農地と集落が点在する山間の平地部を蛇行しながら流れており、河床は連続した瀬・淵を形成している。また「丸石河原」と呼ばれる礫河原が存在している。

下流部は、播州平野を流下し、沿川には水田や住宅地、市街地が広がる。この区間は川幅が広く、高水敷が形成されている。流れは比較的緩やかとなり、ワンドやたまりなどが形成されている。

河口部の瀬はアユの良好な産卵場となっている。また近畿地方でも有数の干潟が形成されている。



図 - 2.3 揖保川流域の特徴的な河川風景

## (2)文化財・史跡

揖保川流域には、歴史にまつわる数多くの文化財が存在する。揖保川が最初に文献に登場するのは、和銅6年（西暦713年）に作成された「播磨風土記」である。「揖保」の由来は「播磨国風土記」によると、播磨の国神「伊和大神」と渡来神「天日槍」が国を争ったとき、伊和大神が大慌てに食事をしながら川をさかのぼる途中、口から飯粒がこぼれた。その地を「粒丘」と呼ぶようになり、転じて「揖保」となった。

また、聖徳太子ゆかりの「斑鳩寺」（太子町）があり、多くの文化財が残されている。

出典：西播磨観光協議会



御形神社

祭神は葦原志男神で、室町時代後期の様式や技法を伝える木組みや彫刻があり、彩色が施されている。



永富家住宅

永富家は、鎌倉時代から続いた旧家で、名字帯刀を許されていた豪農であった。現在の永富家住宅は江戸時代に建築されたもので、その構えは地方豪農の生活を知ることのできる重要な建造物である。



：国指定文化財

：県指定文化財

出典：姫路市



古井家住宅

室町時代末期に建てられたと推定される千年家は、旧古井家の住宅で入母屋造り、茅葺き屋根の農家で、入り口には馬屋がある。この家の床下には亀石という大きな岩があり厄除けとしてまつられている。幾度かの火難の際にはこの亀石が水を噴出して、家を守ったという伝説がある。



斑鳩寺

斑鳩寺は聖徳太子によって開祖された霊刹で、現在は本尊に釈迦如来像・薬師如来像・如意輪観音像の三尊を奉る天台宗の寺院となっている。

図 - 2.4 揖保川流域の主な文化財

表 - 2.1(1) 流域の文化財

国指定

種別	指定年月日	名称	所有者(管理者)	所在地	時代または年代
建	S38.7.1	天満神社本殿	天満神社	たつの市新宮町宮内字風呂屋垣内342	室町 天文 13
建	S42.6.15	永富家住宅 (兵庫県たつの市揖保川町)	東亜産業株式会社	たつの市揖保川町新在家字横田337	江戸 文政3
建	S49.5.21	賀茂神社	賀茂神社	たつの市御津町室津74	江戸 元禄 12
建	S3.4.4	斑鳩寺三重塔	斑鳩寺	揖保郡太子町鷗709	室町 永禄8
建	S42.6.15	古井家住宅 (兵庫県宍粟郡安富町)	安富町	宍粟郡安富町皆河236-1	室町 後期
建	S42.6.15	御形神社本殿	御形神社	宍粟市一宮町森添280	室町 大永7
絵	M34.8.2	神馬図額元信筆	賀茂神社	たつの市御津町室津74	室町
彫	M34.8.2	木造毘沙門天立像	見性寺	たつの市御津町室津311	平安
彫	M34.8.2	木造釈迦如来坐像	斑鳩寺	揖保郡太子町鷗709	室町
彫	M34.8.2	木造薬師如来坐像			室町
彫	M34.8.2	木造如意輪観音坐像			室町
彫	M34.8.2	木造日光光菩薩立像			鎌倉
彫	M34.8.2	木造十二神将立像			鎌倉
絵	M34.8.2	紺紙金泥釈迦三尊十六羅漢像		(太子町立歴史資料館)	平安
絵	M41.4.23	絹本着色聖徳太子勝鬘経講讃図		(太子町立歴史資料館)	鎌倉
絵	T6.4.5	絹本着色 迦伐蹉尊者像 注茶半託迦尊者像	光久寺	宍粟郡安富町安志481	平安
彫	T5.5.24	木造不動明王立像			平安

県指定

種別	指定年月日	名称	所有者(管理者)	所在地	時代または年代
建	H2.3.30	三木家住宅	姫路市	姫路市林田町中溝74	江戸 18世紀
建	H17.3.18	斑鳩寺庫裏及び表門	斑鳩寺	揖保郡太子町斑鳩736	
建	S63.3.25	旧豊野家住宅(室津民俗館)	たつの市	たつの市御津町室津306	江戸 末期
建	S41.3.22	今念寺層塔	今念寺	宍粟郡安富町名坂204	鎌倉 弘安3
彫	H5.3.26	銅造阿弥陀三尊立像	普音寺	たつの市龍野町福の神6	鎌倉
彫	S37.7.16	菅天神像	天満神社	たつの市新宮町宮内342	南北朝
彫	H2.3.20	瓦製狛犬	皇祖神社	たつの市新宮町香山231	南北朝 明德元
歴	H3.3.30	播磨国絵図	新宮八幡神社	たつの市新宮町宮内342	江戸
考	S44.3.25	千本出土鬼瓦	個人	たつの市新宮町千本	奈良
彫	H4.3.24	木造薬師如来立像	宝積禅寺	たつの市揖保川町大門108	平安
彫	H4.3.24	木造釈迦如来立像			
絵	H10.4.7	絹本着色八葉曼荼羅図	斑鳩寺	揖保郡太子町鷗709	鎌倉 後期
書	S51.3.23	鷗庄引付			室町
典	S50.3.18	峯相記			室町
考	S55.3.25	黒岡神社石棺部材 (蓋石一及び底石一)	黒岡神社	揖保郡太子町太田字八幡917	古代
彫	H4.3.24	石造地藏菩薩立像	福専寺	揖保郡太子町東保128-2	室町 貞治2
考	S52.3.29	四区袈裟禪文銅鐸 (青木銅鐸)	文化庁 (宍粟市保管)	宍粟市山崎町鹿沢80 (宍粟市立郷土館内)	弥生
彫	S49.3.22	木造大日如来坐像	河原田区	宍粟市一宮町河原田1354-1(正福寺)	鎌倉
有民	S57.3.26	ヒガシマル醤油(株)醤油蔵	(財)東丸記念財団	たつの市龍野町大手54-1	江戸
有民	S44.3.25	河原田農村芝居堂	河原田区	宍粟市一宮町河原田828 八幡神社境内	明治
無民	S44.3.25	柳八幡神社神事獅子舞	柳八幡神社神事獅子舞保存会	たつの市神岡町沢田	
無民	S48.3.9	室津小五月祭(棹の歌)	棹の歌保存会	たつの市御津町室津74	

種別は以下に示すとおりである。

建:建造物, 絵:絵画, 彫:彫刻, 考:考古資料, 書:書跡, 典:典籍, 歴:歴史資料

有民:有形民族文化財, 無民:無形民族文化財



表 - 2.1(2) 流域の史跡・天然記念物

国指定

種別	指定年月日	名称	所有者(管理者)	所在地	時代または年代
天	S6.10.21	鷺崎ノ屏風岩	たつの市	たつの市神岡大住寺字大源寺249-6 たつの市新宮町鷺崎	
天	S33.5.15	龍野のカタシボ竹林	梅玉旅館	たつの市龍野町本町1丁目	
史	S53.5.22	吉島古墳	たつの市	たつの市新宮町吉島854-19	
史	S57.6.3	新宮宮内遺跡	たつの市	たつの市新宮町新宮字山根297-1他	

県指定

種別	指定年月日	名称	所有者(管理者)	所在地	時代または年代
史	S44.3.25	鷺崎磨崖仏	たつの市	たつの市新宮町鷺崎字川東河原470	
史	S51.3.23	姥塚古墳	個人	たつの市新宮町馬立上塚306-22	
天	H5.3.26	松尾神社のシリブカガシ社叢林	松尾神社	たつの市新宮町善定1249-1~3	
史	H5.3.26	天神山一号墳	天満神社	たつの市新宮町宮内338	
史	S59.3.28	養久山一号墳	個人	たつの市揖保川町養久字高畑315-6	
史	S40.3.16	輿塚古墳	黒崎総有財産管理会	たつの市御津町黒崎字基山	
天	S39.3.9	賀茂神社のソテツ	賀茂神社	たつの市御津町室津74	
史	S46.4.1	鷺荘 示石	個人	揖保郡太子町鷺北山根	
史	S56.3.27	黒岡神社古墳	黒岡神社	揖保郡太子町太田917	
史	S52.3.29	青木銅鐸出土地	個人	宍粟市山崎町青木字中井小字小谷	
史	S53.3.17	金谷山部古墳	宍粟市	宍粟市山崎町金谷886-1及び17	
天	S47.3.24	大歳神社のフジ	大歳神社	宍粟市山崎町上寺122	
天	S52.3.29	山崎八幡神社のモッコク	山崎八幡神社	宍粟市山崎町門前174	
天	S61.3.25	岩上神社の夫婦スギ	岩上神社	宍粟市山崎町上ノ1495	
名	S44.3.25	鹿ヶ壺	安富町	宍粟郡安富町関字坪ヶ谷804-37及び804-14	
天	S52.3.29	水尾神社の大スギ	水尾神社	宍粟郡安富町関554	
天	S49.3.22	植木野天神のムクノキ	植木野天満神社	宍粟郡安富町植木野330	
史	H7.3.28	塩野六角古墳	個人	宍粟郡安富町塩野岡ノ上664-3	
史	S46.4.1	一つ山古墳	伊和神社	宍粟市一宮町須行名	
天	S60.3.26	庭田神社のケヤキの大木	庭田神社	宍粟市一宮町能倉1286	
天	S60.3.26	安積のカヤの古木	曲里部落	宍粟市一宮町安積444-1	
天	S61.3.25	池王神社のアカガシ林	池王神社	宍粟市一宮町深河谷字宮の段789	
天	S63.3.22	火魂神社の大ムクノキ	日見谷地区	宍粟市波賀町日見谷283	
天	H3.3.30	小野の大トチノキ	小野部落	宍粟市波賀町小野21	

種別は以下に示すとおりである。

史:史跡,天:天然記念物

出典:兵庫県教育委員会

### (3) 観光・景勝地・イベント

揖保川沿川の観光地としては、「龍野城」を中心とした「龍野の城下町」があげられるが、それと一体となった揖保川の河川景観(たつの市龍野橋周辺)は、兵庫県レッドデータブックに貴重な河川景観として紹介されている。また、宍粟市山崎町<sup>いまじゆく</sup>今宿地区には、自然、史跡や公園が多数存在している。その中に、揖保川の清流によって川底の岩塊が洗い出されてできた多くの奇岩からなる名勝「十二ン波」がある。



龍野城

出典：神戸観光壁紙写真集



龍野城下町

龍野の城下町は鶏籠山と揖保川に挟まれ、古くは播磨国主日下部朝臣村雄の居住であり、日下部の里、立野、龍野と地名が改まった。文明元年(1469年)から、赤松政則により治められた後、池田輝正、福島正則らの統治を受けたが、寛文12年(1671年)に脇坂中務小輔安治が龍野城主となつてからは、明治の廃藩まで脇坂5万3千石の城下町として栄えた。



与位の洞門

明治36年頃に村民が二年がかりで隧道を掘った。その後、昭和初年には荷車が通れるように広げられ、さらに昭和43年に大型自動車が行き来できるように改修され現在に至っている。昭和60年2月に山崎町の名勝として文化財に指定された。



十二ン波

揖保川の清流によって川底の岩塊が洗い出され、多くの奇岩ができ、それらが流水を堰き止めることによって白いしぶきをあげている景観が美しい。昭和42年4月1日に兵庫県観光百選として選出された。

図 - 2.6 揖保川流域の主な景勝地

揖保川流域には、揖保川の水面および高水敷を利用した夏祭りやイベントが数多く開催されている。夏季には花火大会が各地で開催されるほか、鮎釣り大会、いかだ下り大会、流し雛など水面を利用したイベントが多数開催される。冬季には高水敷を利用して凧あげまつりが開催されるなど、1年を通じて揖保川周辺は憩いの場として利用されている。

出典：宍粟市



引原ダム森と湖のまつり

7月21日から31日までの「森と湖に親しむ旬間」に合わせて、毎年森と湖に親しむイベントを行っている。

出典：神戸観光壁紙写真集



伊和神社秋季大祭

森閑とした境内が、数千人もの参拝者でうめつくされる。10月16日には、5台の屋台が豪快な練り合わせを披露される。勇壮な太鼓や掛け声が杉木立にこだまし、祭は大いに盛り上がる。

出典：たつの市



龍野納涼花火大会

揖保川河川敷で繰り広げられる夏の一大イベント。光と音のハーモニーが龍野の夜空を鮮やかに彩り、趣向を凝らした仕掛けが観客の目を楽しませる。

出典：たつの市



揖保川いかだ下り大会

思い思いの趣向をこらした飾りつけをした手作りのいかだに乗り揖保川を下るもので、子供から大人まで一緒になって夏の一日を満喫する。



：おもなイベント

図 - 2.7 揖保川流域の主なイベント

表 - 2.2 揖保川流域のイベント・観光

時季	名称	市町村	概要
春季	龍野桜祭と武者行列	たつの市 (龍野)	県下一の桜の名所・龍野公園。一目3,000本といわれる桜の満開は見事なもの。4月上旬には龍野さくら祭が開催され、武者行列が繰り広げられる。
	さくら祭	たつの市 (新宮)	毎年4月に、東山公園一帯で開催される「桜まつり」は春を告げる行事として多くの市民で賑わう。各種団体のパザーや物産販売とともに、楽しい催しが繰り広げられる。
	ふじまつり	宍粟市 (山崎)	県の指定文化財(天然記念物)に指定されている「大歳神社」境内の千年フジは、千年以上たった現在でも見事に花を咲かせ、あたり一面ほのかな香りを漂よわせる。
	播州龍野のひな流し	たつの市 (新宮)	兵庫県揖保川沿いの龍野では、春分の日に雛流しが行われる。折り紙で作った衣装の雛人形に紙粘土の頭を付け、棧俵(さんたわら)の上にを乗せ、菜の花や春の花を添えて揖保川に流す。
夏季	鮎釣り大会	たつの市 (新宮)	清流揖保川を舞台に繰り広げられる鮎釣り大会は、夏の恒例行事として毎年実施される。大会には、市内外から多くの太公望が参加し、清流の中で熱のこもった競争が展開される。また、この大会で釣れた鮎は福祉施設等に寄贈される。
	納涼ふれあいまつり&花火大会	たつの市 (新宮)	JR播磨新宮駅前から、新宮中央通商店街までの間を中心に繰り広げられる夏の一大イベント。当日は地藏盆としても多くの屋台やパザーなどが出店され、大輪の花火が新宮の夜空に光と音のハーモニーをかもし出し、子どもから大人まで多くの観客の目を楽しませる。
	揖保川いかだ下り大会	たつの市 (揖保川)	思い思いの趣向をこらした飾りつけをした手作りのいかだに乗り揖保川を下るもので、子供から大人まで一緒になって夏の一日を満喫する。
	龍野納涼花火大会	たつの市 (龍野)	揖保川河川敷で繰り広げられる夏の一大イベント。光と音のハーモニーが龍野の夜空を鮮やかに彩り、趣向を凝らした仕掛けが観客の目を楽しませる。
	引原ダム森と湖のまつり	宍粟市 (波賀)	7月21日から31日までの「森と湖に親しむ旬間」に合わせて、毎年森と湖に親しむイベントを行っている。
	岡城川せせらぎイベント	宍粟市 (一宮)	岡城川の清流を利用した「水辺のお祭り」が、毎年8月、地元実行委員会と「しろう森林王国いちのみやミニ王国」の支援のもと開催される。夏休み中のファミリーを対象に、岡城川でアユやアマゴのつかみ取りをしたり、バーベキューをしたり、清流の自然に思う存分ふれて楽しむイベント。
	納涼夏祭り(山崎)	宍粟市 (山崎)	山崎の夏の風物詩となった「納涼夏祭り」。豪快に打ち上げられる花火と、花火と花火の間に聞こえる清流揖保川のさらさら流れる水の音も楽しめる。
	伊和神社油万燈祭	宍粟市 (一宮)	正しくは風鎮祭(ふうちんさい)と言い、台風シーズンを前に風を鎮め、五穀豊穡を願って行われる祭り。
秋季	観月の夕	たつの市 (龍野)	中秋の名月の夜、龍野城で観月の夕が催される。伝統行事である観月を古式ゆかしく楽しんでもらおうと、たつの市・龍野観光協会が主催して行う。お茶会や、邦楽の演奏も行う。
	伊和神社秋季大祭	宍粟市 (一宮)	森閑とした境内が、数千人もの参拝者でうめつくされる。10月16日には、5台の屋台が豪快な練り合わせを披露される。勇壮な太鼓や掛け声が杉木立にこだまし、祭は大いに盛り上がる。
	福知の溪谷 もみじ祭り	宍粟市 (一宮)	奥播磨の景勝の地、「福知溪谷」で開催される。新鮮野菜や特産品の即売、もちつき大会など盛り沢山の催しも行われる。
冬季	消防出初式	たつの市 (龍野)	新春の風物詩として、千鳥ヶ浜で開催する。甘酒を飲みながら多彩なアトラクションを観覧できる。
	童謡の里凧あげ祭り・たこあげ大会	たつの市 (龍野)	千鳥ヶ浜グランドで行われる。日本の凧の会の皆さんによる凧あげ講習会や、全国各地の珍しい大凧、参加者皆さんの手作りの凧が、新春の大空をいっぱい舞い上がる。

## 2.4 自然公園の指定状況

揖保川流域では、河口部付近が「瀬戸内海国立公園」に隣接している。そのほか流域内には国立公園として「氷ノ山ひょうのせんうしろやまなぎさん後山那岐山国立公園」、県立自然公園として「音水おんずいちくさ県立自然公園」、せつびこみねやま「雪彦峰山県立自然公園」、せいばん「西播県立自然公園」が指定されている。

### [瀬戸内海国立公園]

瀬戸内海の多島海景観と、人々の生活がとけこんだ自然の風景が特徴の公園で、沿岸 10 県にわたって指定されており、兵庫県では六甲、淡路、西播のそれぞれの特徴を持つ三地域が指定されている。

### ひょうのせんうしろやまなぎさん [氷ノ山後山那岐山国立公園]

ひょうのせんうしろやまなぎさん氷ノ山後山那岐山国立公園は中国山地の東端に位置し、兵庫、岡山、鳥取の三県にまたがる近況脊稜山地を中心とした地域で、山稜部は丸みを帯びた、準平原的な山容あるいは高原をなしているのに対し、山腹は浸食により急傾斜をなしており、溪谷や滝が多い。兵庫県では、最高峰ひょうのせん氷ノ山を中心として県境に南北に連なる山系と、それに並行して東側の蘇武岳そぶがだけを主峰とした山系が指定されている。

### おんずい [音水ちくさ県立自然公園]

ひょうのせんうしろやまなぎさん氷ノ山後山那岐山国立公園の播磨地域に属する部分に接した、おんずいこ音水湖東側山腹周辺およびちくさ高原と、ひなくらさん日名倉山およびふなこしさん船越山周辺の溪谷と深林美にすぐれた 2 地域が指定されている。

### せつびこみねやま [雪彦峰山県立自然公園]

南部はせつびこさん雪彦山（915m）を中心とする山地群、中央～北部は、播磨の屋根ともいわれ関西でも第 1 級の広さを誇るみねやまこうげん峰山高原やとのみねこうげん砥峰高原などの 800～1,000m 級の高原地形を中心に指定されている。

### せいばんきゅうりょう [西播丘陵県立自然公園]

西播地域のみのうさん三濃山（508m）、しよしやざん龜山などを含めた地域とひろみねやま書写山、広嶺山を中心とした地域が指定されており、どちらも標高 300～500m 級の丘陵地となっている。

表 - 2.3 流域内の公園概要

公園名	面積 (km <sup>2</sup> )	指定年月日	公園の特色
瀬戸内海国立公園	約 22,000	S25.5.18	海岸美, 多島景海観
氷ノ山後山那岐山国定公園	405.07	S44.4.10	山岳美, 渓谷美, 滝, 温泉
音水ちくさ県立自然公園	62.93	S33.11.21	渓谷美, 森林美
雪彦峰山県立自然公園	77.20	S38.5.21	山岳美
西播丘陵県立自然公園	64.33	S34.7.21	文化施設

出典：環境省自然局

出典：兵庫の自然ふれあいマップ(兵庫県)

出典：神戸観光壁紙写真集



氷ノ山後山那岐山国定公園

兵庫県では、最高峰氷ノ山を中心として県境に南北に連なる山系と、それに並行して東側の蘇武岳を主峰とした山系が指定されている。

出典：兵庫の自然ふれあいマップ(兵庫県)



西播丘陵県立自然公園

西播地域の三濃山(508m)、亀山などを含めた地域と書写山、広嶺山を中心とした地域が指定されており、どちらも標高 300~500m 級の丘陵地となっている。



瀬戸内海国立公園

兵庫県では六甲、淡路、西播の三地域が指定されている。



音水ちくさ県立自然公園

音水湖東側山腹周辺およびちくさ高原と、日名倉山(ひなくらさん)および船越山周辺の渓谷と深林美にすぐれた2地域が指定されている。

出典：兵庫の自然ふれあいマップ(兵庫県)



雪彦峰山県立自然公園

南部は雪彦山(915m)を中心とする山地群、中央~北部は、播磨の屋根ともいわれ関西でも第1級の広さを誇る峰山高原や砥峰高原などの 800~1,000m 級の高原地形を中心に指定されている。

図 - 2.8 揖保川流域の自然公園